



れんげ米で 元気に育て子どもたち!

町とJA吉田郡がブランド化を進めている「れんげ米」。この有機農法で育てられた永平寺産のコシヒカリ「れんげ米」が、11月から町内小中学校の米飯給食に取り入れられました。子どもたちには「甘くておいしい」「つやつやしている」と評判です。(P2~5に特集記事掲載)

CONTENTS

【特集】

れんげ米 地域へ、そしてブランド化へ	2~5
来春からレジ袋有料化へ	6
ニュースファイル・まちかどショット	7~9
チャレンジ九頭龍フルマラソン結果	10
環境ポスターコンクール結果	11
くらしの情報・イベント情報	14~19

12月号

No.47

平成21年12月4日発行

広報
永平寺
12月号

うるおい・やすらぎ・人がきらめくまち えいへいじ
平成21年12月4日発行 永平寺町企画財政課
〒910-1192 福井県吉田郡永平寺町松岡春日1-4

TEL 0776 (61) 3942 FAX 0776 (61) 2434
URL <http://www.town.eiheiji.jp>
E-mail kikaku@town.eiheiji.jp



10月届出分(敬称略)

戸籍の窓



おおさか そよか ちゃん さかい はやくん めんや しょうとくん

名前	性別	保護者	住所
大坂そよか	女	憲弘・恵香	高橋
酒井速斗	男	智広・このみ	竹原
面谷翔音	男	勝一・裕美	松岡芝原

赤ちゃん



新住所	名前	旧住所
松岡室	高田 有啓	松岡室
松岡春日2	根来 寛	松岡春日2
松岡春日3	内藤 浩司	池田町
松岡芝原2	薄本 晃次	松岡芝原2
松岡芝原3	林 鉄朗	松岡神明3
松岡神明3	白崎 香奈	松岡神明3
松岡神明3	伊井 秀晶	飯島
飯島	大石 恵	福井市
松岡上合月	戸枝 克仁	松岡上合月
松岡観音2	斎藤 基幸	松岡観音2
松岡観音2	壺内 美希	松岡観音2

ウエディング



新住所	名前	旧住所
松岡芝原2	北島 直人	松岡松ヶ原2
松岡吉野塚	稲葉 琉牙	松岡吉野塚
松岡吉野塚	木下 奏愛	松岡吉野塚
松岡西野中	佐々木 鳳甫	松岡西野中
松岡西野中	野坂 遥音	松岡西野中
松岡西野中	血澤 優太	松岡西野中
松岡松ヶ原	假屋 怜美	松岡松ヶ原

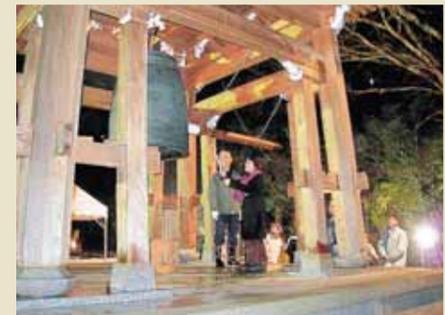
新住所	名前	年齢	住所
松岡末政	山本チエ子	90	上浄法寺
松岡末政	石川 一	83	鳴鹿山鹿
松岡末政	藤田 正利	97	松岡芝原1
松岡末政	押田 一夫	67	上浄法寺
松岡末政	大谷しづ子	92	松岡芝原3
松岡末政	三ツ谷たけの	99	松岡吉野塚
松岡末政	岩本 秀次	89	松岡上吉野
松岡末政	渡邊キミ子	74	野中
松岡末政	渡邊 博文	72	市野々
松岡末政	飛弾 洋子	77	志比
松岡末政	長谷川陽子	78	東古市
松岡末政	山口 恵愛	1	松岡越坂1
松岡末政	前田 弘人	84	松岡室
松岡末政	小林 利雄	83	東古市
松岡末政	中嶋 武	77	松岡越坂1
松岡末政	若泉志津枝	80	松岡神明2
松岡末政	村中 松男	80	東古市
松岡末政	前田 道子	73	松岡上吉野

おくやみ



永平寺 除夜の鐘イベント

とき 12月31日(木)
午後9時~翌日午前2時まで
ところ 曹洞宗大本山永平寺



※詳細はP18参照 (大本山永平寺提供)

まちの人口

2009年11月1日現在(前月比)

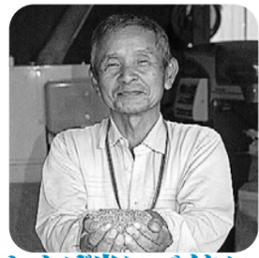
合計	20,080人	(+10)
男	9,675人	(+7)
女	10,405人	(+3)
世帯数	6,121世帯	(+22)

(住民基本台帳より 外国人含む)



収穫の 때가一番うれしいという光明寺宮農組合の皆さん

れんげ米は、手間はかかるけど、自然を生かしたこの栽培方法は理にかなっています。苦勞の分、収穫の喜びはひとしおです。今後も消費者の皆さんに喜んでもらえる農業を目指していきます。



れんげ米にづくりに取り組む
光明寺宮農組合 組合長 加藤 庸夫さん

れんげ米栽培は本来の農業の姿 手間はかかるがやりがいを感じる

通常の稲作では、稲刈りが済むとひと段落ですが、レンゲ農法の場合は、ここから次のシーズンがスタートします。
まず、田を耕してレンゲソウの種をまきます。一冬越すと春には薄桃色の花をつけます。花も枯れかける5月中旬ごろ、レンゲソウを機械で刈り倒します。その後、土と混ぜて耕すことで、レンゲソウの根につく根粒菌による窒素分などの栄養分が土を肥やすことになるのです。また、

そこに水を張れば発酵し、雑草の発芽を抑制する効果もあります。それでも雑草対策は一番の問題点。この草取りの手間が大変なのです。
最近の稲作では、ゴルフデングの人手のある時に田植えをしますが、レンゲソウの育成の関係もあり、6月になります。当然稲刈りも1か月位遅くなるのですが、実はこの方が品質向上には効果的なのです。
自然が産み出すれんげ米。愛情と手間が加えられて、さらにおいしさを増していくのです。



特集 れんげ米 地域へ、そしてブランド化へ

満開のレンゲソウの花。3~4cm程度で淡いピンク色

安全・安心の有機栽培米を 町の強力なブランド米として推進

11月から学校給食にも導入始まる

「食の安全」が疑問視されている昨今、一方で健康志向も高まり、安全・安心な食への関心は高まっています。そんな中、JA吉田郡では従来行ってきたレンゲソウを田にすき込んで栽培した「コシヒカリの有機米「れんげ米」の生産に力を入れていきます。安心できる農産物を地元の人に供給するとともに、永平寺町の健康的な魅力を広くPRするための「ブランド化」が進められます。

れんげ米ができるまで

光明寺宮農組合のれんげ米の栽培を例にご紹介します。



4月中旬 満開のレンゲの花

田んぼ一面のレンゲの花。花畑の中で子どもたちが元気に遊びまわっていました。時折見物人の姿もありました。

れんげ米とは？

「レンゲソウ」はマメ科の越年草。湿ったところに生え、茎の高さは10~25cm。レンゲソウの根には、作物栽培に欠かせない窒素分などの栄養分を供給してくれる根粒バクテリアが付きまします。レンゲソウを田にすき込むことで有機肥料となるのです。こうして農薬や化学肥料を使わずにつくる「コシヒカリが「れんげ米」です。このれんげ米法は昭和30年代中ごろまで、日本のいたるところで行われていました。安全・安心なこの米は、福井県特別栽培農産物にも認証されています。

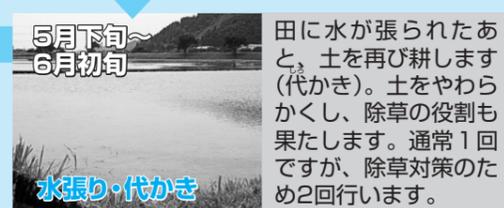


5月中旬 レンゲ刈り倒し



5月下旬 レンゲすき込み

レンゲソウと土を混ぜ合わせながら耕します。そのうち土中で発酵し、レンゲソウが肥料に変わっていきます。

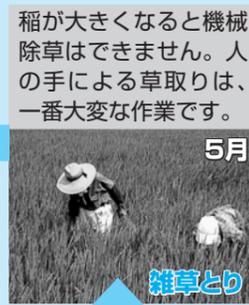


5月下旬~6月初旬 水張り・代かき

田に水が張られたあと、土を再び耕します(代かき)。土をやわらかくし、除草の役割も果たします。通常1回ですが、除草対策のため2回行います。



9月中旬 稲穂実る



5月 雑草とり



7月中旬 中起こし(機械除草)

苗と苗の間の土を掻いて、ひえなどの雑草を倒し、水面に浮かせる作業です。



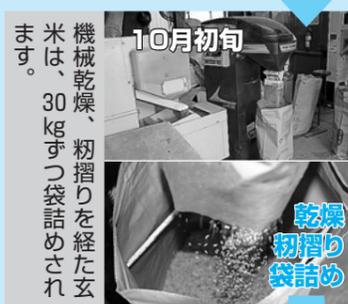
6月中旬 田植え

田植えは慣行より1か月遅く実施。苗も成長しています。列間を広くすることで、栄養が行き渡り、米粒が大きくなります。



9月下旬~10月初旬 稲刈り

手塩にかけた稲穂を収穫。一番の喜びだそうです。



10月初旬 乾燥 籾摺り 袋詰め



10月中旬~ 精米、そして消費者へ

JA吉田郡に供出された玄米は、精米後消費者へ。学校給食用に出荷・保管される分もあります。

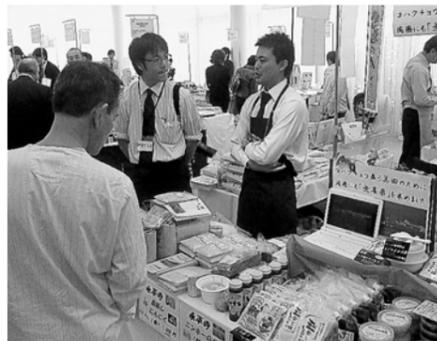
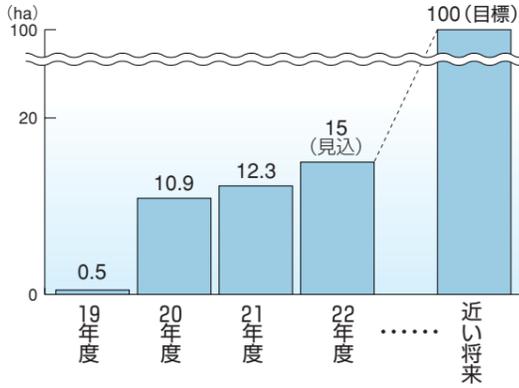
これからの農業の大ききげとして

ブランド化を図り 永平寺産品をPR

JA吉田郡は、かねてから他の差別化を図るために新しい米の商品化について検討して...

そこで気がついたのが、減反で地力向上のためレンゲソウを栽培している田んぼの存在...

永平寺町内におけるれんげ米作付面積の推移と目標



東京・ふくい南青山291で行われた「ふくいのお米フェスタ」にれんげ米を出品。関東地方での反応はいつも上々です。(11月9・10日)

価格は1・6倍 味よくつやよく粒も大きい

1年目の作付面積は50アール。その後も取り組んでくれる生産者獲得に向けて依頼を重ね、...

11月かられんげ米が学校給食に 食の安全と地産地消の推進を図る

子どもたちに安全・安心な町内産の農産品を食べさせたい。そんな思いから、町が今年度より取り組むこととしたのが「れんげ米(有機) 学校給食推進事業」です...

校の米飯給食に使われるようになりまし。

経費は町とJA吉田郡で負担

これまでの学校給食には町内産のコシヒカリが使われてきました。れんげ米の価格はコシヒカリの約1・6倍。...

PR効果と需要の確保を

この事業導入の一番の理由はもちろん子どもたちへの安全・



【写真上】学校給食に取り入れられた最初の日、上志比小学校では松本町長を招いて給食会が行われました。(11月2日)

【写真下】給食当番がれんげ米のご飯をよそいます。

安心な食材の提供。二次効果として、子どもたちを通じて、れんげ米をPRすること、需要を確保し、生産者に安心して生産してもらうこともねらっています。



子どもたちに 食べる幸せを感じ 感謝の心を持ってほしい

上志比小学校 水林さとみ 栄養教諭

学校給食へのれんげ米導入は大変ありがたく思っています。児童たちも「おいしい、とっても甘い」と好評で、おかわりをする児童が増えました...

毎日食べる米だから

【編集を終えて】

日本人の主食である米。毎日食べる米だから、おいしいお米を求めます。でもこれからは、毎日食べる米だからこそ、安全性、信頼性も求められます。

れんげ米には多くの思いが込められています。生産者の愛情、JA吉田郡の情熱、消費者の感謝、そして町民の期待...

一面に広がる レンゲの花畑を 夢見て

JA吉田郡 代表理事組合長 畑 幹夫さん



永平寺産のコシヒカリも自信がありますが、どうしても県産米と扱われてしまいがちです。そこで他の差別化を図り、特色ある米づくりを始めました...

れんげ米は米粒が大きく、つやもいいのが特徴。そして何より甘くておいしいことが最大の特徴です。おいしさを示す食味値では、県の目標値である80を超える数値が出ています。

PR活動でブランド確立へ

残念ながら、JA吉田郡への集荷量は十分とは言えない状況。また一般市場へは出回っておらず、JA吉田郡への注文販売のみとなっています。

JA吉田郡では収量確保とともにブランド化に向けて、PR活動にも力を入れています。県内外のイベントに出展し、試食・販売を重ね、知



JA吉田郡で扱っているれんげ米。左は5kg入り3,500円、右は2kg入り1,400円。

名度アップを図っています。特に東京近郊での評価が高いとの感触をつかんでいるようです。永平寺というネームバリューを活かし、そのイメージにもマッチした安全安心な「れんげ米」が注目される日も近いかもしれません。

永平寺町もレジ袋有料化へ

検討会開催 来春実施に向け準備始まる

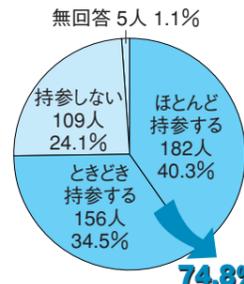
レジ袋を削減して、環境保全に取り組み——身近にできる環境対策として、買い物の際に当たり前のように店舗から受け取っていたレジ袋の無料配布を中止することを検討する委員会が10月29日に発足しました。検討会には、町内の消費者団体、商工会、スーパーなど小売業者の代表者ら委員10人が出席。意見交換では、それぞれの立場からレジ袋有料化の是非やその効果などが話し合われました。出席者全員が無料配布中止に賛成し、来春の実施に向けてさらに検討を重ねることで一致しました。

町民の6割が賛成

昨年11月に町民452人を対象に行ったアンケートによると、環境問題に関心があると答えた割合は93%。さらに、レジ袋の有料化には62%の人が賛成と答えています。

また、マイバッグの持参率も、その当時でもほとんど持参する、ときどき持参するを合わせると75%。4人に3人はマイバッグ

買い物にマイバッグを持っていますか



を利用していることになり。アンケート実施から1年を経過した今、この割合はさらに高まっているのではないのでしょうか。

県内の町では初の実施

レジ袋有料化は、石川・富山の両県では、県下統一の実施となつています。県内でも福井市などいくつかの市で賛同する小売店舗に限ってはありますが、導入されています。大野市、勝山市でも検討を始めており、同時期のスタートに向け、調整を行っています。

広報永平寺では、今後もこの取り組みについてお知らせし、皆さまのご理解をお願いしていきます。

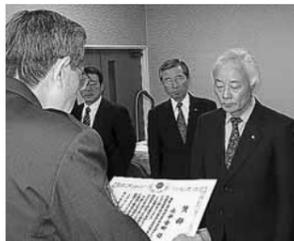


本町2年間死亡事故ゼロ

福井県警から顕彰状

町内における交通死亡事故ゼロの期間が2年を経過したため、本町は福井県警察本部から表彰を受けました。

10月16日に行われた授与式では、斉藤省三永平寺警察署長から松本町長に対し、顕彰状を授与。斉藤署長が「この記録を長く続けられるよう町と連携していきたい」とあいさつ。松本町長も「町民の努力のたまもの。今後も事故のない住みよいまちづくりを努めたい」と誓いました。



斉藤署長から顕彰状を受け取る松本町長

新型インフルエンザ対策と防災への備えのために

町がエアートント購入



引渡式の後、松本町長、伊井副町長が中村消防長から説明を受けました(10月30日)

町が進める安心して暮らせるまちづくりの一つとして、このほど防災エアートント1基を購入しました。通常、非常時の応急救護所や避難所などが主な用途ですが、新型インフルエンザ予防対策として、まん延時の患者受付所などへの利用も視野に入れています。上志比支所に配備されました。新しいテントは、約9m×5m、高さ2・65mの半円筒形で、内部は3室に仕切られています。収納も3つに分け、重さもそれぞれ40kg程度と軽量で、2人で運搬設置ができることが大きな特徴です。テント生地も丈夫な上、鮮やかな黄色のため自然光を多く取り入れ、内部が明るくなっています。蛍光灯も常備

され、昼夜を問わず利用が可能です。

宝を活かし地域愛の醸成を

輝く女性永平寺会議が提言

町内の女性で構成する「輝く女性永平寺会議」は、女性の視点から見た町政に対する意見を提言書にまとめ、11月5日、松本町長に手渡ししました。

同会議は、町が進める男女共同参画推進事業の一環として2006年にスタート。今年度委嘱を受けた20人の委員は6月から月2回のペースで話し合いを重ねてきました。今年度は「魅力あるまちづくり」が主なテーマとなり、今回の提言書でも、町のさま

よくわかる農業者年金

国が支える。安心が大きくなる 担い手 積立年金

Q 老後生活への備えには何が大切ですか？

A 家族一人ひとりの年金を！

65歳の人の平均余命は、男性で18年(83歳)、女性で23年(88歳)となっております。老後生活に必要なものは、1に健康、2にお金、3に友だちあるいは生きがいとも言われています。その中でも長期にわたる老後生活に備えては、生活の糧となる収入を確保しておかなければなりません。

農業者の人で65歳以上の夫婦二人暮らしでは、月額23万円(現金支出で年間272万円)の家計費がかかっています。老後生活への備えは人それぞれですが、年金は仮に病気になって働けなくなっても、生涯を通じて決まった金額が決まった時期に受け取れます。老後生活に備えては、家族一人ひとりの年金を充実させることが堅実な選択肢といえるのではないのでしょうか。

農業者年金には①国民年金の第1号保険者で②年間60日以上農業に従事する③20歳以上60歳未満の人—ならどなたでも加入できます。

農業者の老後生活を支える公的年金制度

公的年金	農業者の老後生活を支える公的年金制度		
	1号被保険者 農業者などの自営業者	2号被保険者 民間サラリーマン	3号被保険者 公務員等 2号の配偶者
積立年金	確定拠出年金 個人型	確定拠出年金 企業型	厚生年金基金
	国民年金(基礎年金)	国民年金(基礎年金)	国民年金(基礎年金)

※(公的年金以外)(例)
 ※JA年金共済/生保の個人年金
 ※郵便局の簡易保険・変額年金など

問合せ
 農業委員会(農林課内) ☎61-3947

一人ひとりの農業者を応援する農業者年金に加入しましょう!



11月3日、御陵小学校・御陵幼稚園にて開催

子どもの視点を大切に

「子どものまち」づくりの機運の醸成を目的に開催された「キッズフェアGO陵っ子元気なつと」は、地域の幼児や児童とその保護者などを集めて開催されました。

ゲストによるショーや園児・児童によるステージ発表のほか、地域の住民や地元大学生たちによる体験コーナーや模擬店など、内容は盛りだくさん。高学年児童による作文発表では、「私のまち」がテーマ。こんな施設があったらいいな。こころを改善してほしいといった提言を発表しました。低学年や園児もまちに願いを込めて描き上げた

絵を展示。大人たちへ子どもから見たまちの将来像や希望のまちを訴えかけました。

このイベントは、町が今年度から行うキッズデザイン事業の一環。安心して子育てができる、子育てにやさしいまちの実現を目的に、取り組んでいます。

モデル地区に御陵小学校区を選定し、地域の皆さんと一緒に子どもたちの安全の確保や活動の場の提供、子どもが生活しやすいまちについて検討を重ねています。



「私のまち」をテーマに提言を発表する児童



松本町長中央と南部清志・町マレットゴルフ協会会長(右)による始球式

永平寺河川公園にマレットゴルフ場完成

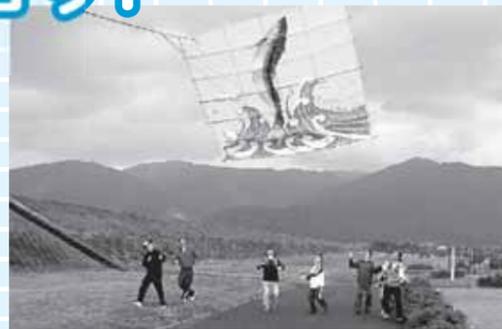
10月29日 完成式及び記念大会
 今回整備されたのは芝生広場11,623㎡で27ホール。コースの整備にあたり、必要な物品は町が購入し、永平寺地区マレットゴルフ愛好会の皆さんにより約1か月で完成させました。完成式で松本町長は「健康づくり、仲間づくり、生きがいに役立ててほしい」とあいさつ。さっそく、集まった愛好者40人は記念大会で初打ちを楽しんでいました。今年、中島、永平寺河川公園にコースが整備されたことにより、町内すべての河川公園でマレットゴルフが楽しめることになりました。



懸命にボールを追いかける園児たち

練習の成果を発揮してシュート!

10月24日 松岡地区ちびっ子サッカー大会
 町内幼稚園・幼児園では、「あそびの中で学べるクラブ活動」に取り組んでいます。そのうち松岡地区では5歳児がサッカーを取り入れています。その練習の成果を発表する場として、松岡地区の保護者連合会主催によるサッカー交流大会が毎年開催されています。我が子のがんばる姿に、応援の保護者たちのボルテージも上がりっぱなし。「がんばれ!、キック!、シュート!」という大声援が会場に響き渡り、その声援に応えようと、園児たちはゴール目指して懸命にボールを追いかけていました。



手づくりの大凧が、「見事」に宙に浮いた瞬間

ロマンのせた大凧 大空を舞う!?

10月18日 清友会(清流地区)が大凧あげ
 凧の大きさは4m四方。地区名にちなみ、清流を元気に飛び跳ねる若鮎が描かれています。「大凧を揚げるロマンにより会の団結を図り、地区の皆さんにも喜んでほしい。何より子どもたちに見せたかった」と、西田祐次郎会長が熱く語ります。しかし結果は…。何度かチャレンジしたものの、空高くとは行かずに落下。10mほど揚がったのが最高記録に終わりました。「またチャレンジしたい」と、集まった会員の皆さんは笑顔でリベンジを誓っていました。



大本山永平寺参道入口で参拝者に防火を呼びかける藤井選手

野球ユニフォームに身を包んで防火啓発

11月2日 藤井宏海選手が一日消防署長
 プロ野球BCリーグ福井ミラクルエレファント所属の藤井宏海選手(東古市在住)が、一日永平寺町消防署長を務めました。消防本部で委嘱状を交付された後は大本山永平寺に移動。参拝に訪れた人に対し「防火に気をつけてください」と呼びかけました。午後は町内の事業所や小学校などを訪問して回り、防火への啓発活動行いました。一日の「勤務」を終えた藤井選手は「私も町民の一人。家族にも呼びかけて防火に努めたい」と話していました。



10月31日 辛坊 治郎 文化講演会

文化祭にちなんで開催された文化講演会の講師には、日本テレビニュースキャスターの辛坊治郎氏。「情報のウラ話」と題し、政局や報道の裏話を中心に、わかりやすいながらも面白く時勢を解説。「情報に流されず、正確な情報を皆さんが判断、選択するように」と力説していました。



10月24日 千昌夫 コンサート

「星影のワルツ」や「北国の春」など、多くのヒット曲を持つ千昌夫氏。演歌の大御所らしく、歌唱力と存在感で引きつけます。また、独特の東北なまりのおしゃべりも魅力で、終始笑いが絶えませんでした。客席に降りて歌ったり、観客を見送りに気さくに握手に応じたりと、ファンとの距離感を大事にしている様子でした。

11月8日 KONISHIKI キッズフェア で歌とトーク

キッズフェアには大相撲元大関でタレントのKONISHIKIさんが来場。現在、NHK教育テレビの幼児番組に出演中とあって、子どもたちには大人気です。前半のトークショーでは「小さい夢でもいいから、いっぱい夢を持とうね」とコメント。後半は妻の千絵さんも交えて歌の交流会。大きなKONISHIKIさんの歌とコミカルな踊りに子どもたちは大喜びでした。



CAMU湯にてみんなと一緒に入浴。楽しくてしょうがない児童たち

食事づくりもお風呂も宿題も一緒に

10月20~24日 小学生チャレンジ合宿
 上志比小学校4~6年生を対象に行われた小学生チャレンジ合宿。サンサンホールを合宿所に、食事づくりは近くの石上集落センターで自炊する5日間の共同生活です。もちろん学校へも通います。お風呂はCAMU湯を利用、一般の入浴客の町民とも裸の付き合いです。「かけ湯して入りなさい」と指導される場面もあったとか…。参加した32人の仲間意識が向上するだけでなく、地域の人とも触れ合って、生活すべてが勉強となっています。



二本松山古墳の上では参加した小学生が「ヤッホー」と叫んでいました

古代ロマンと秋の味覚を満喫

10月18日 まつおか越の国伝説
 午前の古代ウォーキングには町内外から70人が参加、松岡公園から二本松山古墳を目指しました。途中、点在する古墳の説明を受けながら、いにしへの時代に想いを馳せていました。3年前に転居してきた山本晴夫さん(松岡春日3)は、「初めて参加した。古墳のことも学べる上、ハイキングとしても適度な距離で満足。自生のアケビもおいしかった」と満喫した様子でした。午後には松岡公園で石棺運びをはじめとするさまざまなイベントも繰り広げられました。

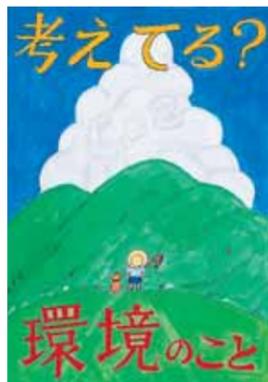
第2回永平寺町環境ポスターコンクール

最優秀賞に野村美和さん(松岡中2年)



最優秀賞 野村美和さん(松岡中2年)

町が募集した第2回環境ポスターコンクールには、町内の中学2年生から149点の応募があり、審査の結果、松岡中学校の野村美和さんの作品が最優秀賞に選ばれました。(氏名の敬称は省略)



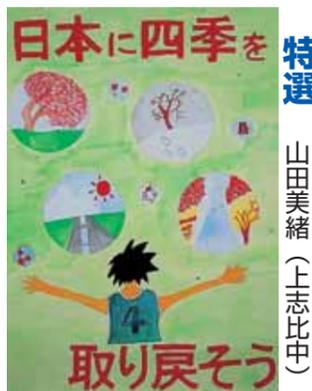
特選

萩澤毅俊(永平寺中)



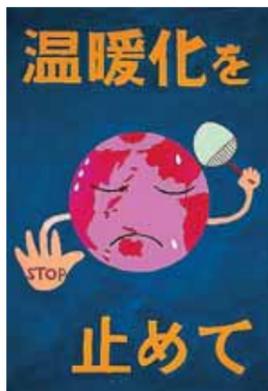
特選

増田 瑛(松岡中)



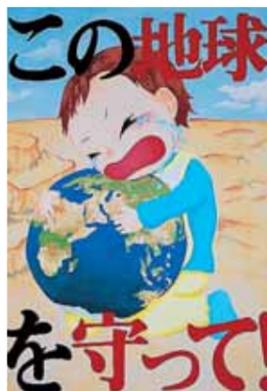
特選

山田美緒(上志比中)



特選

吉川夏衣(永平寺中)



特選

酒井美穂(永平寺中)

入選
松岡中学校
大坂文哉、柳田理歩、浜田湧美
佐藤佑樹、山内孝比呂
永平寺中学校
西藤安奈、後藤愛夢、下口美果
上志比中学校
朝日望、岩見美子



それぞれのペースで
それぞれの目標に向かって
699人が九頭竜河畔を激走!

チャレンジ九頭竜フルマラソン

今年で17回目を迎えた「2009チャレンジ九頭竜フルマラソン」は、11月15日に開催されました。松岡河川公園を出発・ゴールとした42・195kmを、全国各地から集まった699人のランナーたちが駆け抜けました。フルマラソンの設定は県内では今大会だけ。制限時間が6時間と長いので、初めての挑戦という人も多いのが特徴です。残念ながら3年連続の雨の中のレースとなりましたが、ランナーたちは、それぞれのペースで、それぞれに掲げた目標に向かって、ひたすらゴールを目指していました。

上位入賞者一覧(敬称略)
男子の部

優勝 藤極伸太郎(鯖江市)
2時間35分37秒
フルマラソンは7年ぶりの挑戦で、走りきれぬ不安だったが、優勝でき満足。県外から60歳になる父が応援に来てくれて、いい還暦祝いになった。
2位 金丸 聡寛(富山県)、3位 前田 朋哉(越前市)、4位 出海 立(石川県)、5位 浜上 貴志(石川県)、6位 齊藤雄太郎(石川県)



女子の部

優勝 五嶋 佳余(滋賀県)
3時間16分11秒
寒くて足ががくがくになったが、エイドステーションが多くて大変助かった。フルマラソンは5回目の挑戦になるが、優勝は初めて大変うれしい。
2位 三嶋 友香(大野市)、3位 直下 典子(石川県)、4位 高田 里美(福井市)、5位 坪川 操(福井市)、6位 田崎 真実(東京都)



	全体	男	女
申込者数	831人	709人	122人
当日出走数	699人	592人	107人
完走者数	642人	544人	98人



▲中間地点での折り返し。今回も雨に打たれたのレースとなりました。



▲選手宣誓した天土博視さん(松岡末政)は、今大会最高齢の78歳。残念ながら完走はなりませんが、そのチャレンジ精神には敬服します。



▲奥さんとお子さんが、完走をねぎらいに。疲れも和らぐ瞬間です。



▲完走者には、肩にバスタオルがかけられます。完走の証の黄色いバスタオルを掲げて、仲間とともに記念撮影。



▲名誉?の最終ランナーがゴール。この日一番大きな拍手に包まれました。制限時間の6時間を過ぎて、ランナーをあたたかく迎えます。

えいへいじ 景観 百選

募集中




すてきな冬の風景
探してみませんか

町では、あなたが推薦する町内の風景写真を募集しています。季節は冬。冬景色や年末年始の風俗・慣習など、素敵だなと思った瞬間を写真に収めてみませんか。写真コンテストではありませんので、写真に優劣はつけません。お気軽にご応募ください。応募は一人さま何点でも構いません。応募者の中から抽選で10名さまに粗品を進呈します。

応募期間
平成22年6月30日まで
問合せ
企画財政課 ☎61-3942
町ホームページ
www.town.eiheiji.lg.jp

お問い合わせ

松岡保健センター ☎61-0111
 永平寺保健センター ☎63-2868
 上志比保健センター ☎64-3000

保健通信

今月の予防接種対象者

個別
予防接種



- ★対象者には町から問診票を送付します。
- ★接種場所は町内指定医療機関となります。送付案内をご覧ください。
- ★町から配布されております「予防接種と子供の健康」、あるいは「予防接種手帳」を必ず読んで接種してください。
- ★問診票は裏面までよく読み、問診内容は自宅ですべて記入してください。

予防接種名	対象者
BCG (結核)	平成21年8月1日～平成21年8月31日生まれのお子さん
三種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風)	1期初回 平成21年7月1日～平成21年7月31日生まれのお子さん 1期追加 平成20年7月1日～平成20年7月31日生まれのお子さん
麻しん・風しん	1期 平成20年11月1日～平成20年11月30日生まれのお子さん

乳児相談日程

健診・相談内容	対象者	日程	場所	時間
4～5ヶ月児 育児相談	平成21年7月1日～ 平成21年8月31日生まれ	12月8日 (火)	松岡福祉総合 センター	午前9時10分～ 9時30分まで受付

新型インフルエンザ、季節性インフルエンザの予防方法について
～感染予防対策を徹底しましょう～

- 1 手洗い・うがいをしましょう**
特に帰宅した際のうがいと石けんを使った手洗いを心がけましょう。手洗いやうがいは、インフルエンザに限らず、ほかの感染症の予防にもつながります。
 - 2 適度な湿度を保ちましょう**
空気が乾燥すると、のどの粘膜も乾きやすくなり、ウイルスの感染を防ぐ力が落ちますので、適度な湿度を保ってください。
 - 3 栄養と休養を十分にとりましょう**
栄養のバランスのとれた食事と十分な睡眠をとるなど、健康管理に注意し、体力や免疫力を高めるようにしてください。
 - 4 「咳エチケット」が非常に大切です！！**
咳・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
 - 5 人ごみを避けましょう**
人ごみでは、感染の機会が多くなります。インフルエンザウイルスを避けるためには、できるだけ人ごみを避けるようにしましょう。
 - 6 イベントなどの参加には特に注意しましょう**
イベント会場などでの【手洗い】や【咳エチケット】は有効な感染防止対策になります。発熱などの症状がある人や体調に不安がある人はイベントなどの参加を見合わせ、医療機関で受診しましょう。
- 福井県庁ホームページ「新型インフルエンザ対策関連情報について」も参考にしてください。
<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/singata/taisakusuisin.html>

図書館だより

新着図書のご案内

「運命の人」は脳内ホルモンで決まる！
 モノの呼び名事典
 よくわかる古事記
 坂本龍馬地図帳
 東国原知事は宮崎をどう変えたか
 貧者を喰らう国
 体温を上げると健康になる
 とももやまの圧力鍋
 ふくごはん
 ものぐさ庭へはじめての歩
 日本の食卓からマグロが消える日
 山下秀樹水墨・墨彩画による寅の描法
 朝日キートン就職 2011
 Q人生って？
 数式に憑かれたインドの数学者 (上)
 倫敦から来た男
 神々の午睡 (うたたね)
 Another
 鉄の骨
 チンチヤウ
 誰かと暮らしたい (うたたね)
 雨月物語
 なでしこ御用帖
 無理
 凍土の密約
 巡査の休日
 めるめい男と浮いてる女
 後悔と真実の色
 殺してもいい命
 死の枝
 まほろ駅前番外地

GROUP 21
 ヘレン・フィッシャー
 島崎 晋
 小美濃 清明
 有馬 晋作
 阿古 智子
 齋藤 真嗣
 浜田 陽子
 初恋リアル
 フランパース屋敷の人びと (1) K.M.ペイトン
 パンタくんのおにぎり
 あかちゃんがやってきた
 1000回いたてしよ！ ガブリエラケセルマン
 おばけやしきにおひっこし
 せんろはつづくまだつづく
 1つぶのおいぬ
 ともたちキリン
 アンパンマンとシャボンタマン やなせ たかし
 ベニーはおにいちゃん バルブロンドグリーン
 「ネ」の目で
 見守る子育て
 太田 あや (小学館)
 「いけいけ どんどん」
 宇治 勲/絵と文 (PHP研究所)

児童図書

お問い合わせ

町立図書館 (旧松岡図書館) ☎61-7117
 町立図書館永平寺館 ☎63-3111
 町立図書館上志比館 ☎64-3170
 開館時間 10時～18時
 ※町立図書館のみ火・木曜日は10時～20時



せき ひろ とし
関 宏 駿 ちゃん 4才
 (栃原)
 いつも元気いっぱいのはろ君は、我が家の太陽です。

わが家のアイドル

よしかわ あや ね
吉川 綾音 ちゃん 4才
 (上浄法寺)
 毎日楽しく幼稚園に行ってます。特に外で遊んだり、だんご虫を探すのがスキです♡





“車”に乗ってお買い物競争。おかあさんゆっくりひっばってね。(子育て支援センター合同のなかよし運動会にて/10月20日)

みんなと一緒に考えよう
永平寺町男女共同参画ネットワーク
加入団体募集

高齢化や機械の老朽化などで農作業ができない人へ
地域農業サポートセンターがサポーター(作業代行者)を斡旋しています

永平寺町地域農業サポートセンターでは、一筆が2反未満の田をお持ちの人で、高齢化などの理由で農作業が困難な人の代わりに作業を行うアグリサポーターをあっせんしています。



それぞれの作業委託の申し込み期限は次のとおりとなっていますのでお申し込みください。

●春作業(耕起・整地・田植・全作業) 平成22年2月26日(金)まで
●収穫作業(収穫・脱穀) 平成22年6月30日(水)まで
●注意 農作業や料金については、委託者とアグリサポーター両者間での合意により決定します。

申込・問合せ 永平寺町地域農業サポートセンター (JA吉田郡本所内) 農林課 ☎01-3947-0325 ☎01-3947-0340

製造事業所の皆さまへ
工業統計調査にご協力ください

経済産業省では、工業統計調査を平成22年1月に実施します。基準日は平成21年12月31日現在です。工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として、明治42年に始められ、おかげさまで百周年を迎えました。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されることも、企業、大学などの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されています。皆さまから提出していただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

問合せ 総務課 ☎61-3941-6100
工業統計調査ホームページ
http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kougyo/gaiyo/20jisshi.pdf

“歩く・間く・活かす”町長の
炬燵たトーク”行っています!

町民の皆さんと気軽に話し合える場を設けて、共に考え共に行動することを目的に、町では「炬燵たトーク」を行っています。町内会や団体・グループなど、松本町長と膝を突き合わせて、まちづくりについて熱く語り合ってみませんか?
(ご希望の場合は、総務課または各

支所町民サービス課までご連絡ください。
問合せ 総務課 ☎61-3941-0341

1時間あたり671円
福井県最低賃金の改正

福井県最低賃金が、10月1日から時間額671円に改正されました。県内で働くすべての労働者とその使用者に対して適用されます。
問合せ 福井労働局労働基準部

賃金室 ☎22-2691-0222
福井労働基準監督署 ☎54-7722-0547

12月10日～16日は
北朝鮮人権侵害問題啓発週間

「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が平成18年6月に施行され、毎年12月10日から16日までの1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

今回加入を呼びかける団体・サークルとは、地域団体や文化・スポーツなどジャンルは問いません。もちろん男女の区別もありません。多くの皆さんとともに考え、意見交換ができればと考えています。

町内で活動している各種団体・サークルの皆さん、男女がともに生き生きと暮らせる社会づくりについて一緒に考え、身近なところから気づくことから始めてみませんか?
問合せ 住民生活課男女共同参画室 ☎61-3945-5500

福井県雪みち情報

雪のシーズンが近づいてきました



雪に備える週間

12月1日からの1週間は「雪に備える週間」です。この期間中に各家庭、地域社会、学校、職場ごとに冬を迎えるにあたっての協力関係(ルール)やマナーについてみんなで考え、話し合い、力を結集して雪対策を進めましょう。

県下一斉歩道除雪デー

県内が大雪に見舞われた後の日曜日に、通学路(歩道)の「県下一斉除雪デー」を実施します。皆さんのご協力をお願いします。

みどりのスコップひとかき運動

冬期の歩道は皆さまの除雪協力が不可欠です。県は「みどりのスコップひとかき運動」と題して、バス停や交差点に緑色のスコップを設置しますので、スコップを見かけたらご協力をお願いします。

雪みち情報ネットふくい

福井県のホームページにて、冬期間、県内の道路状況画像や路面温度情報が確認できます。転倒、スリップ事故など、冬の道路は事前の心構えが大切です。お出かけ前にインターネットができるパソコンや携帯電話でご確認ください。

- ① 道路状況静止画像、路面温度情報提供 (提供期間:平成21年11月6日~平成22年3月31日)
・パソコン用 <http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/>



- ・携帯電話用 N T T ド コ モ (i - m o d e)
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/i/>
Softbank (yohoo!ケータイ) <http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/y/>
au by KDDI (EZweb) <http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/ez/>

- ② 降積雪量、気温情報提供
・県庁道路保全課 ☎0776-28-5402

福井土木事務所・永平寺警察署・永平寺町(建設課☎61-3948)



町の木「油桐」

経済的な理由で地デジ放送が
受診できない人へ

今までのテレビ放送（地上アナログ放送）は、平成23年7月24日で終了します。それまでに皆さまのテレビを「地上デジタル放送」対応にかえていただく必要があります。

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送がまだ受信できない人に対して、簡易なチューナーの無償給付などの支援を行います。

対象 支援を受けられるのは、次のいずれかに該当し、NHKの放送受信料が全額免除になっている世帯です。

- ①生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ②障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税の世帯
- ③社会福祉事業施設に入所している、自らテレビを持ち込んでいない世帯

支援内容 簡易なチューナーの無償給付と操作説明。また、設置に伴い改修工事が必要な場合は、無償にて改修工事を行います。

申込期間 平成21年度分の申し込み

年金

年金受給者で、まだ「扶養親族等申告書」を提出していない人へ

厚生年金などの公的年金制度から支給される老齢年金は、所得税法により雑所得として所得税がかかります。

老齢年金額が108万円以上（65歳以上は158万円以上）の人は「扶養親族等申告書」の提出が必要です。

また、控除対象配偶者や扶養親族となる人がいない場合でも、「扶養親族等申告書」を提出しなければ、受給者本人の基礎控除が受けられませんので、必ず「扶養親族等申告書」を提出してください。



期間は平成21年12月28日まで
問合せ
その他詳しいことは、総務省
地デジチューナー支援センター
☎0570-033840
FAX044-966-8719
ホームページ
<http://www.chidejishien.jp>

国民年金保険料納付のご案内について
民間委託を実施しています

社会保険庁では、国民年金保険料が未納になっている人に対する「電話・文書・個別訪問による納付督促業務」について、民間委託を実施しています。福井県の委託業者は「キャリアリンク（株）」です。

この民間委託は、従来社会保険庁が行っていた国民年金保険料の収納業務の一部を民間業者に委託し、低コストでより良いサービスの提供を目指しているものです。

過去2年以内の国民年金加入期間のうち、保険料納付の確認ができない期間がある場合、上記の委託事業者より電話や文書、戸別訪問により納付のご案内及び保険料の領収をさせていただきます場合があります。

※民間事業者の担当者が保険料を領収する場合は、お客様が保険料の納付書をお持ちの場合に限られています。また、民間事業者が指定した口座に保険料振込を依頼することはありません。

民間委託についての詳しい内容は、社会保険庁ホームページで確認できます。

社会保険庁ホームページ <http://www.sia.go.jp/>

問合せ 住 民 生 活 課 ☎61-3945
福井社会保険事務所 ☎23-4516

「学びたい」それが入学資格です
放送大学 4月入学生募集中

放送大学に入学試験はありません。文部科学省総務省所管の正規の通信制の大学です。仕事をもちながら、自宅でテレビやラジオでマイペースに学べます。スキルアップや資格取得のほか、生涯学習にも最適です。

平成22年度4月生の入学願書受け付けは2月28日まで。詳しい資料を無料で送付しますので、お気軽にお問い合わせください。

問合せ 放送大学福井学習センター
(福井市手寄1丁目4-1 A O S S A 7 階) ☎22-6361
<http://www.campus.u-air.ac.jp/fukui/>

NHK学園 生涯学習通信講座
受講生募集中

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講生を募集しています。まずは無料の案内書をご請求ください。

主な講座 俳句、短歌、川柳、書道、ペン字、写経、水彩画、絵手紙、写真、自分史、古文書、漢方薬膳、ハープ、折り紙、ハンゲル、中国語、簿記など(趣味から資格まで全200コース)

受講期間 3か月〜1年
募集期間 通年申込受付
案内請求 (フリーダイヤル) ☎0120-06-8881
問合せ NHK学園 ☎042-572-3151

EVENT INFORMATION

イベント情報

12/13日 第2回みんなでにっこり
笑顔のクリスマス会

NPO永平寺スマイルハート主催のクリスマス会の参加者を募集中。大人も子どもも、町民皆さんと一緒に楽しいクリスマスを過ごしましょう。

日時 12月13日⑩11:00~14:00
会場 上志比文化会館サンサンホール
◎えちぜん鉄道「山王駅」から無料シャトルバスを運行します
会費 1,000円(中学生以下は無料)
問合せ NPO永平寺スマイルハート
(永平寺保健センター内) ☎63-2863

12/31日 光の参道を抜けて...
永平寺除夜の鐘イベント



大晦日に、大本山永平寺の協力を得て、手作りの燈籠で鐘楼堂がある寂光苑まで光の参道を演出します。鐘突きの体験ができるほか、しょうが湯の無料サービスもあります。

日時 12月31日⑩21:00~1月1日
⑤2:00
会場 曹洞宗大本山永平寺境内及び寂光苑
料金 入場無料
問合せ 永平寺門前観光協会 ☎63-1711
永平寺町観光物産協会 ☎63-1188

1/16日~ 技能・指導法の向上を!
1/17日 大人のためのスキー教室

スキーの指導法と技能向上を目的とした大人対象の一泊研修です。

日時 1月16日⑩10:30~1月17日
⑥13:30 (宿泊型)
会場 福井県立奥越高原青少年自然の家、六呂師高原スキー場
対象 学生(高校生以下を除く)、社会人、学校教員(先着30人)
内容 初心者、初級者、中級者、上級者の4コースを設定。
料金 3,300円(食費、傷害保険料など) ※参加人数によって変更あり。リフト代は各自負担。
準備物 スキー用具一式(無料貸出可)、その他(要問合せ)
その他 雪不足の場合中止。えちぜん鉄道勝山駅より送迎バス有。
申込 12月20日⑩までに
主催・問合せ・申込 福井県立奥越高原青少年自然の家 ☎0779-67-1321 FAX 0779-67-1721
メール okuetu@pref.fukui.lg.jp

喜多方ラーメン蔵 県立大学前店
永平寺町松岡兼定島11-50-2
Tel 0776-61-0762
月・木曜日は餃子半額
ラーメン専門店 20種以上の味が楽しめる
一品料理・おつまみ・ドリンク 30種以上の味が楽しめる

オフィス・情報・みなさまのお店
事務用品・文具・スチール家具
よしくら
福井県吉田郡永平寺町松岡兼定1丁目105
☎0776-61-0103 FAX0776-61-3036

Chou chou Sweets & Cafe
OPEN AM10:00~PM7:00
定休日 日曜日・月曜日
〒910-1106 吉田郡永平寺町松岡兼定807
PHONE 0776-61-2210

電気のことなら 地元で安心
アフターサービスも安心
福井県電器商業組合
永平寺支部
電気の見守り隊